

品質試験報告書

豊島株式会社 殿

試験番号 20220001436-1 (1/2)
2020年 6月 1日

受付月日 2020年 4月 8日
品名・品番 RN-Repur-p 5%
数 量 1

一般財団法人 **ボークン品質評価機構**
BOKEN
大阪機能性試験センター
〒552-0021 大阪市港区築港1-6-24
TEL 06-6577-0200(代表)
FAX 06-6577-0210

[試験項目] 抗ウイルス性能試験

[試験方法] JIS L 1922 : 2016
ウイルス感染価の測定方法 : Plaque assay

[試験ウイルス] インフルエンザウイルス Influenza A virus (H3N2) : ATCC VR-1679

[試験結果]

試料名	感染価の常用対数値		抗ウイルス活性値
標準綿布 接種直後	log (Va)	6.38	—
標準綿布 2時間後	log (Vb)	5.98	—
RN-Repur-p 5%	log (Vc)	3.30	3.1

(注) 血清を終濃度10%となるように添加したSCDLP培地を洗い出し液として使用した。

[備考]

依頼者提出試料に含まれる成分が感染価測定に影響する懸念があったため、試料に対して20mLの洗い出し液を入れて洗い出した後、さらに洗い出し液で10倍に薄めた液の感染価を測定した。

[参考]

算出方法: 抗ウイルス活性値 = $\log(Va) - \log(Vc)$

本試験は、14. 3. 2 注記を満たしたため、 $\log(Vb)$ を $\log(Va)$ に置き換えて、抗ウイルス活性値を算出した。

本試験結果はご提出の試料に対するものであって、荷口を代表するものではありません。
本報告書の全部または一部の無断転載・転用は固くお断りします。
公印の無い報告書は正式なものではありません。



20220001436

品質試験報告書

試験番号 20220001436-1 (2/2)

[試験成立条件の判定]

試験成立条件		基準	試料名	試験結果	判定
項目					
a	試験ウイルス懸濁液の感染価(PFU/mL)	$>10^7$	—————	1.6×10^7	成立
b	細胞毒性効果の確認	確認されない	RN-Repur-p 5%	確認されない	成立
	ウイルスへの細胞の感受性及び抗ウイルス活性の不活化の確認	0.5以下	RN-Repur-p 5%	0.1	成立
c	標準綿布の感染価の減少値	1.0以下	—————	0.4	成立

<試験成立条件> 14. 3. 1 (a)~(c)を全て満たしていた。

本試験結果はご提出の試料に対するものであって、荷口を代表するものではありません。
本報告書の全部または一部の無断転載・転用は固くお断りします。
公印の無い報告書は正式なものではありません。



20220001436